

全国入賞(個人競技)

▼中学校の部

- 36位 山崎 達弥
- 59位 野末 陽太
- 96位 鐵 紀花

▼高等学校の部

- 19位 野末 一太
- 37位 李屋 匡彦
- 37位 鐵 京佳
- 45位 棚橋 賢治
- 47位 野末みらい

▼一般の部

- 37位 大杉 麻実
- 37位 和久田貞子

全国入賞(団体競技)

▼四年生以下の部

- 66位 静岡市立清水船越小学校
- 66位 静岡市立西豊田小学校
- 88位 磐田市立青城小学校

▼小学校の部

- 52位 浜松市立神久呂小学校
- 85位 浜松市立篠原小学校 A
- 85位 伊東市立東小学校 A

▼中学校の部

- 36位 静岡市立豊田中学校

▼高等学校の部

- 4位 静岡県立浜松商業高等学校 A
- 9位 静岡県立浜松商業高等学校 B
- 24位 静岡県立浜松商業高等学校 C
- 31位 静岡県立浜松商業高等学校 D
- 48位 静岡県立静岡商業高等学校 A
- 50位 静岡県立袋井商業高等学校

平成二十三年 第二回 理事会(常任委員会)開催

平成二十三年十二月十八日(日)午後一時三十分より静岡県珠算会館に於いて、第二回理事会及び第二回常任委員会が開催されました。

一、各執行部の報告の後、会長(支部長)の挨拶が行われ議事に入りました。

☆研修部

①第五十八回全国珠算研究集会：参加者一・二名(非会員二名含む)

②教材・教具まつり：参加者一〇一名

③地区別研修会：開催地区は十二月二十六日(月)までに開催申込書を提出

④平成二十三年度珠算指導者講習会開催日変更：平成二十三年五月十二日(土)

☆全珠連検定部：受験者数が前年を少し下回っている。

☆暗算検定部：当初の目標を七〇〇人ほど上回っている。

☆競技部・静珠協検定部

①全日本通信競技大会：全体的に上位入賞者(十位以内)がいなかった。

②静岡県珠算選手権大会：参加者が昨年一七三名↓二〇〇名と増加している。

③静珠協検定：受験者数が前年を少し下回っている。

二、支部長(会長)あいさつ
第五十八回全国珠算研究集会静岡県

開催は「富士山と久能山東照宮」をキャッチフレーズとして推進しています。当日は、富士山の見える澄み渡った好天に恵まれる事を祈っています。常任委員の皆様にご理解いただき異論がないように推進していきたいと思っております。とのお話がありました。

三、定足数報告：議事は成立するとの報告がある。

四、議事録署名人：静珠協・全珠連支部の双方とも中林正隆支部長(会長)・松村茂(総務部長)・栗田昭男(会計部長)の各先生が選任されたあと議題に入った。

五、議題

①全珠連静岡支部及び静岡県珠算協会会計に関する件

新しい公益法人移行について本部の意向は、支部は任意団体で本部からの交付金について報告するようになる。

従来は静岡県珠算協会と全国珠算教育連盟静岡支部とに分けて実施していたが、交付金関係の処理団体について静岡県珠算協会が受け持つような考えで進めていきたいと考えています。積立金については、本部とは関係ないものであり、それぞれの任意団体に移行



して欲しいとの事である。

今期中に静岡県珠算協会に移し、静岡県珠算協会が全国珠算教育連盟静岡支部の検定試験の受付、取り扱い等を本部からの交付金を財源として活動するような方向で進みたいと思えます。税法上の問題もあるので本部とも協議し、また会計士とも相談して異論のないように進めていきたい。本日は、その方針だけを皆様に伝えご理解と報告にします。とのお話がありました。質問・意見などは特に出なかった。

②「そろばんの日」の反省

細かな点はいくつあったが、全体的には問題はなく非常に好評であった。

③第五十八回全国珠算研究集会について
日時 平成二十三年十二月二十六日(月)場所 静岡市民文化会館

松村茂総務部長より別紙配布資料により役員ごとの役割内容・行動及びタイムスケジュール等、二十五日(日)から二十六日(月)までの詳しい説明が行われた。